

●梱包別部品一覧表

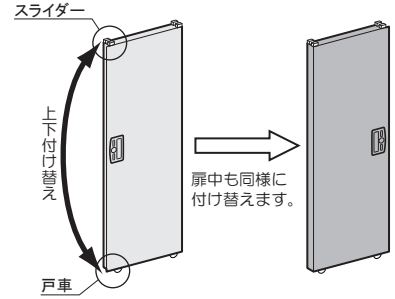
扉を組み立てるには次の部品が必要です。梱包内の部品数を確認の上、組立順序にしたがって組み立ててください。

HH-5460[5560]		<扉色>		※()内は、Hタイプを示す。 []内は、K5サイズを示す。	
部 品 名 数		CG:チャコールグレー			
プラス扉枠左S(H)	1	PS:プラチナシルバー			
●プラス扉枠右S(H)	1	CG:HH-5461[5561]	CG:HH-6461[6561]		
扉枠カバー左S(H)	1	PS:HH-5462[5562]	PS:HH-6462[6562]		
扉枠カバー右S(H)	1				
部 品 名 数		部 品 名 数	部 品 名 数		
M 6 ボルト	2	●正面パネルS/K4[K5]	●正面パネルH/K4[K5]	1	1
ネジ板 B	2	正面パネルカバーNS	正面パネルカバーNH	1	1
戸車調整用ボルト	2	扉内壁KS[NS]	扉内壁KH[NH]	1	1
トラスタッピンネジM4X10	4	扉内 壁 D S	扉内 壁 D H	1	1
ボルトキャップN/GR	8				
組立説明書	1				
HH-1460[1560]		CG:HH-7461[7561]		CG:HH-8461[8561]	
部 品 名 数		PS:HH-7462[7562]	PS:HH-8462[8562]		
壁面扉鴨居/K4[K5]	1	部 品 名 数	部 品 名 数	部 品 名 数	
●壁面扉敷居/K4[K5]	1	扉中S/K4[K5]	扉中H/K4[K5]	扉中H/K4[K5]	1
		●扉前S/K4[K5]	●扉前H/K4[K5]	●扉前H/K4[K5]	1

(注) 部品袋に入ってるボルト・ネジ板は標準型パネル仕様の不足分です。
(注) 部品名の頭に●が付いている部品には製造番号が打ってあります。
組立するとき、万一不具合が起きた場合は、必ずその製造番号を確認の上ご連絡ください。

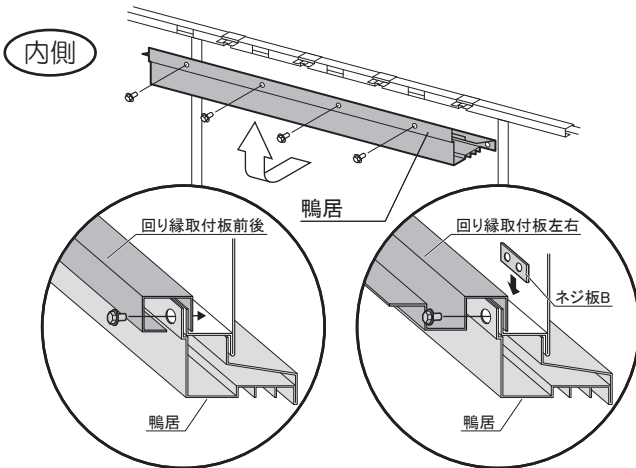
■扉を右開き(逆開き)にする方法

①扉前、扉中についている戸車とスライダのボルトをはずし、上下を入れ替えます。



1.鴨居取付

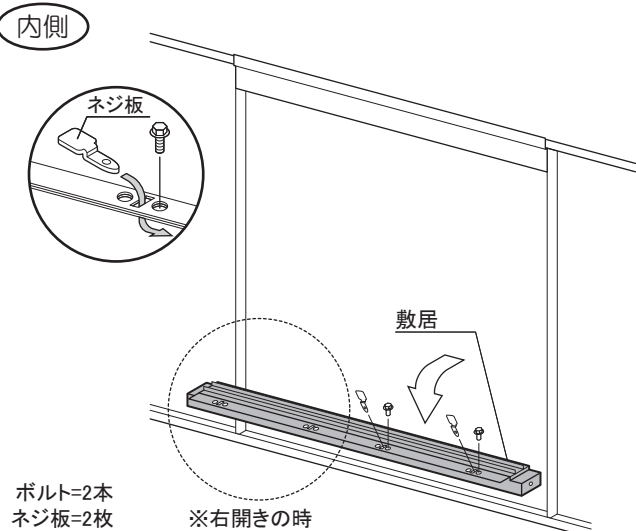
鴨居をボルトで回り縁取付板と共締めします。
※扉を側面に取り付ける場合、回り縁取付板左右にネジ穴がない箇所はネジ板Bを使用してください。



ボルト=4本

2.敷居取付

敷居を土台にボルトとネジ板で2ヶ所取り付けます。
※右開きの時は、点線内の位置で固定してください。

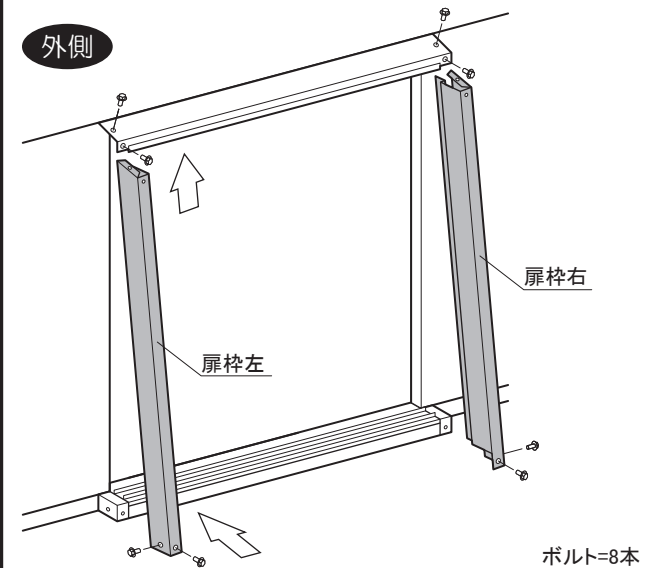


ボルト=2本
ネジ板=2枚

※右開きの時

3.扉枠左右取付

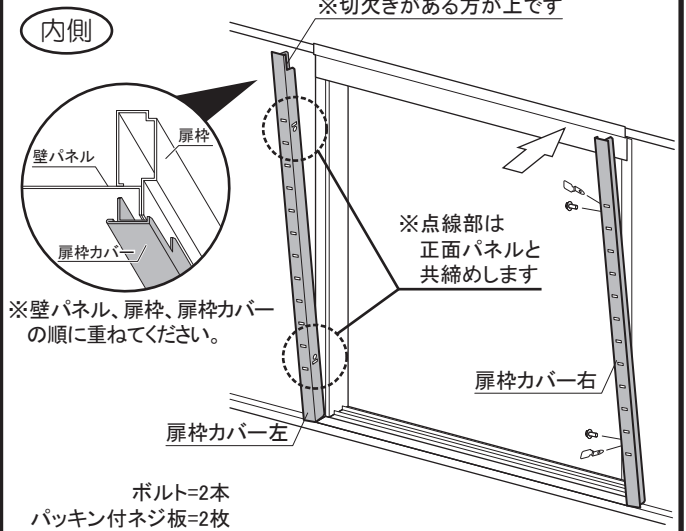
扉枠左、扉枠右を鴨居と敷居にボルトで取り付けます。



ボルト=8本

4.扉枠カバー左右取付

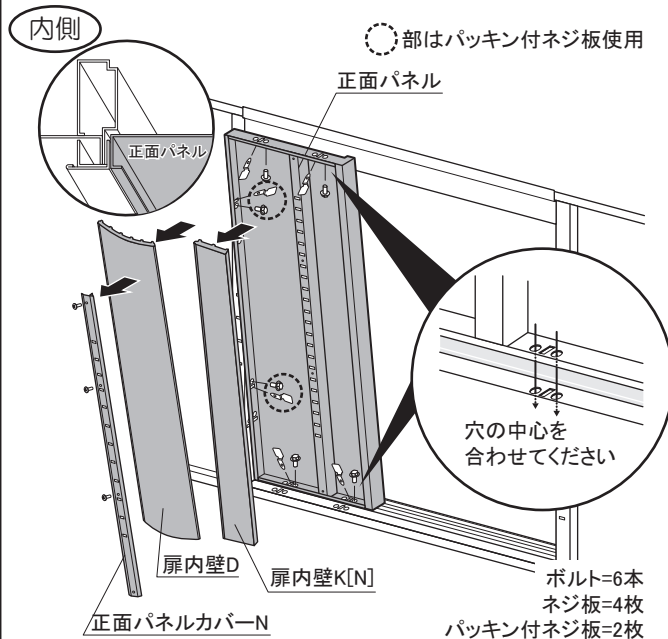
扉枠カバー左右をボルトとパッキン付ネジ板で扉枠と共締めします。



ボルト=2本
パッキン付ネジ板=2枚

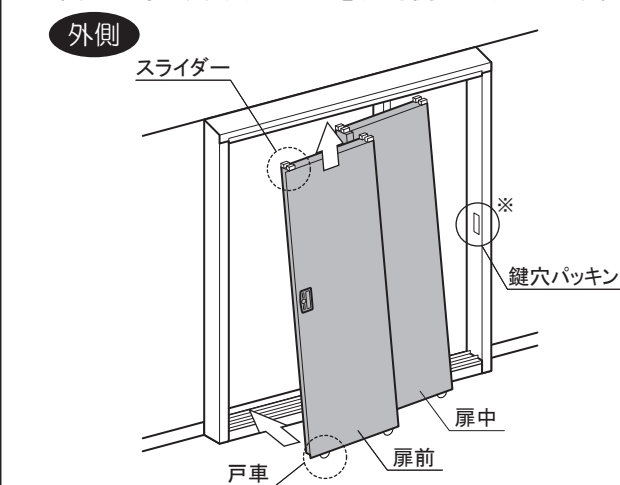
5.正面パネル取付

正面パネルは正面パネルカバーN、扉内壁K[N]とDをいったん取り外し、ボルトとネジ板で取り付けます。
 ※右開きの時は、正面パネルを逆側に取り付けます。
 ※正面パネルと鴨居、敷居の穴の中心を合わせてください。



6.扉取付

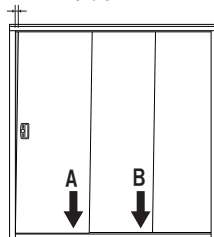
扉中・扉前の順にスライダを鴨居のレールに差し込み戸車を敷居のレールにのせ扉をはめ込みます。
 ※右開きの時は、鍵穴パッキンを反対側に取り付けます。



★戸当たり調整

扉を閉めて下図のようにスキマが出来た場合は、A・B部の戸車を①②③の手順で調整してください。

※5mm以内



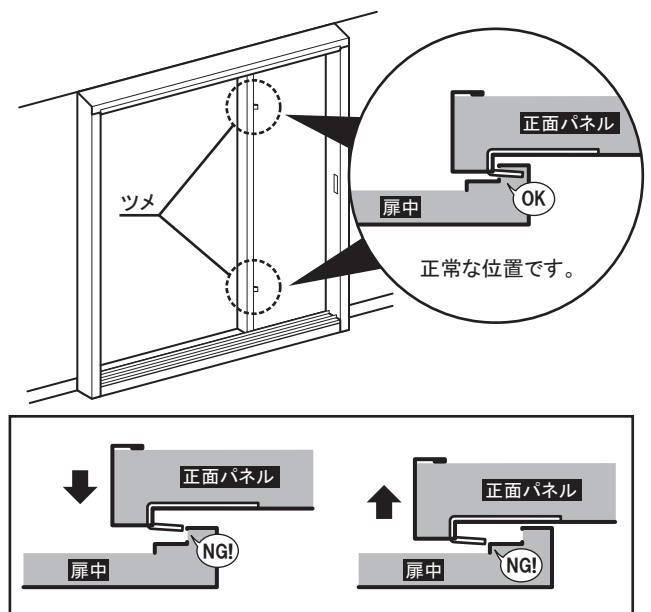
- ①戸車を固定しているボルトを4～5回転ゆるめる。
- ②部品箱内の戸車調整用のボルトで戸当たりを調整する。
- ③最初にゆるめたボルトを締め付ける。

※5mm以上のスキマや上記の要領で調整できない時は、土台の水平を直してください。



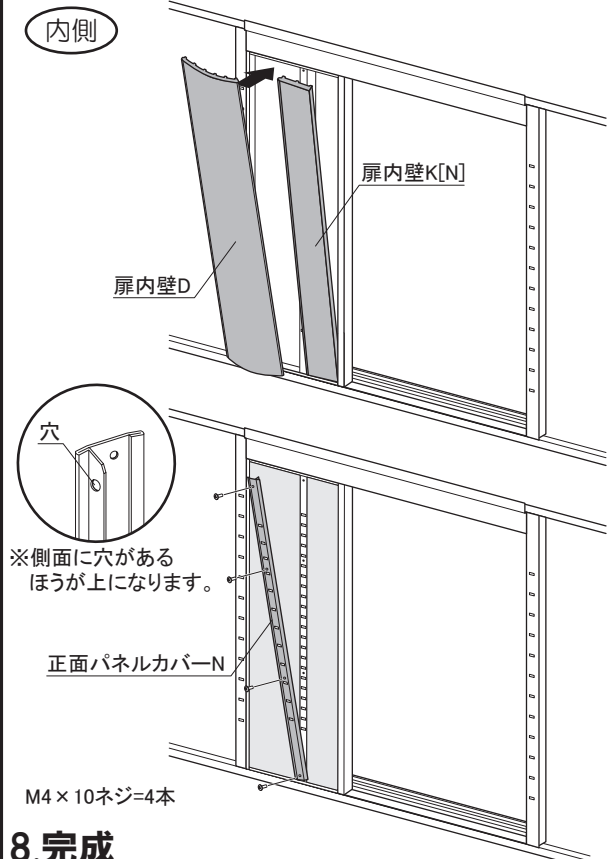
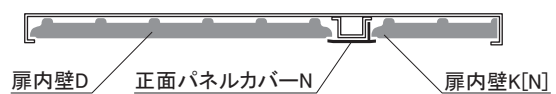
★正面パネルの調整

戸当たり調整後、鍵がかかることを確認してください。鍵がかからない場合は正面パネルのツメが扉中と干渉している可能性があります。下図を参照し、正面パネルを矢印の方向に調整してください。



7.扉用内壁の取付

正面パネルに扉内壁K[N]とDを入れ、正面パネルカバーNをネジで中補強に取り付けます。(正面パネルカバーの上下に注意してください。)



8.完成

外に出ているボルトにボルトキャップを取り付け完成です。
 ●錠の操作方法については、本体の取扱説明書をご覧ください。